

平成 30 年度 第 4 回理事会 議事録

日時：平成 31 年 1 月 26 日 場所：瑞穂市総合センター

参加者：須貝会長、君垣、廣瀬^武、廣渡、林^節、藤井、加藤^政、吉田、山田、安井、田中、石川、首藤、川崎、東灘、鈴木、野尻、木下、山河、加藤^清

会長（須貝）

■ 47 委員会

- ・ 日時：平成 30 年 10 月 7 日
- ・ 場所：TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター
- ・ 参加者：須貝会長
- ・ 内容：
 - ①精神科ワーキンググループ設立
協会と協業しつつ、精神科作業療法（認知症 OT は除く）に関する医療、地域課題を抽出し、その課題の実現や問題解決のために必要な、具体的な取り組みを企画、立案し全士会規模での事業を実施するための提案を行う部会として機能する
 - ②平成 31 年度のモデル事業の提案
 - ③地域 OT ワーキンググループ
 - ④組織強化ワーキンググループ

・ 次回 47 委員会

2 / 2 ～ 2 / 3

参加者：須貝会長、加藤総務部長

■ 岐阜県居宅介護支援事業協議会

- ・ 日時：平成 30 年 10 月 13 日
- ・ 場所：各務原市文化ホール
- ・ テーマ：「ケアマネジメントリハビリテーションの視点」
- ・ 講師：山本紀子氏

■ 自動車運転支援

1) 意見交換（本田技研工業 塚本末幸氏）

- ・ 日時：平成 30 年 10 月 23 日（火）
- ・ 場所：大垣市民病院
- ・ 参加者：須貝会長、萩野氏
- ・ 内容：岐阜県指定自動車運転教習協会、

岐阜県警察本部、岐阜県作業療法士会の三者意見交換会の提案

2) 三者意見交換会

- ・ 日時：平成 30 年 12 月 6 日（木）
- ・ 場所：三田洞自動車学校
- ・ 内容：士会、教習所連携について
共通書式による評価用紙の提案

■ 岐阜県介護ロボットの

ニーズ・シーズ連携協調協議会

1) 第 3 回協議会

- ・ 日時：平成 30 年 10 月 28 日（日）
- ・ 場所：ハートフルスクエア G
- ・ 内容
 - ①支援分野で活用されている介護ロボット・福祉用具や活用できそうな技術シーズについての調査結果報告
 - ②新規ロボット等の特徴やアイデアを抽出

2) 第 4 回協議会

- ・ 日時：平成 30 年 12 月 15 日（土）
- ・ 場所：岐阜シティ・タワー43
- ・ 内容：評価方法が合致するか検証、新規ロボット等に適した評価方法を再設定、不足する機能や追加した方がよい機能がないか議論

■RUN 伴+ (PLUS) みずほ

- ・日時：平成 30 年 11 月 4 日
- ・場所：瑞穂市内
- ・内容：瑞穂市にて第 1 回
RUN 伴+ (PLUS) みずほ開催
須貝会長参加 (岐阜 OT 士会の啓発)

■特定非営利活動法人 岐阜県難病団体
連絡協議会 45 周年大会

- ・日時：平成 30 年 11 月 10 日
- ・場所：OKB ふれあい会館
- ・内容：式典来賓出席

■第 18 回東海北陸作業療法学会

- ・日時：平成 30 年 11 月 17、18 日
- ・場所：アオッサ (福井市)
- ・内容
①開会式出席
②東海北陸作業療法士会会長会
③座長派遣：須貝会長、廣田氏、藤井氏
- ・次回 (静岡県士会)
2019/11/16~17 (静岡県浜松市)

■CR-GNet 全体会議

- ・日時：平成 31 年 1 月 12 日
- ・場所：岐阜県総合医療センター
- ・参加者：須貝会長
- ・内容：理事として総会出席、ネットワークの進捗状況の報告

■岐阜県リハビリテーション協議会

- 1) 災害リハビリ支援研修会
 - ・日時：平成 30 年 11 月 11 日
 - ・場所：岐阜県総合医療センター
 - ・参加者：柴氏、廣渡氏、須貝会長

2) 定例会

- ・日時：平成 30 年 12 月 7 日
- ・場所：羽島市民病院
- ・参加者：柴氏、廣渡氏、須貝会長
- ・内容：法人化設立手続き、各事業報告

3) 法人化進捗状況

- ・設立案内状送付 (3 月)
- ・設立総会 (4 月)
- ・事業内容は今後動きながら確立していく

■MTDLP 事例検討会

- ・日時：平成 30 年 12 月 16 日
- ・場所：近石病院
- ・内容：事例発表 (3 名) 検討会
- ・参加者：15 名

■日本作業療法士連盟 連絡窓口担当者

- ・連盟窓口担当者のない県は、全国で岐阜県を含む 4 県→連盟より窓口担当者の選出依頼あり
- ・県内で連盟会員は 5 名→その中から窓口担当者を依頼してよいか?

社会局 (君垣)

■認知症初期集中支援研修会

- ・日時：平成 31 年 2 月 3 日
- ・場所：総合福祉会館
- ・担当者：服部氏、長谷川氏、金山氏
常川氏、君垣氏
- ・内容
①認知症初期集中支援チームの概要
②認知症とともに地域で幸せに暮らす
コツ
③グループワーク
- ・講師：山口智晴氏
- ・後援：岐阜県、各務原市

■地域包括ケア・介護予防推進リーダー導入研修会

1) 介護予防推進リーダー研修会

- ・日時：平成30年10月21日
- ・場所：高山市
- ・参加者：OT7名、PT16名

2) 地域包括ケア推進リーダー研修会

- ・日時：平成30年10月20日
- ・場所：高山市
- ・参加者：OT6名、PT15名、ST1名

3) 地域包括ケア推進リーダーアドバンス研修

- ・日時：平成30年12月1日
- ・場所：岐阜市
- ・参加者：OT6名、PT5名、ST1名

4) 介護予防推進リーダーアドバンス研修

- ・日時：平成30年12月2日
- ・場所：岐阜市
- ・参加者：OT3名、PT13名

■地域ケア会議について

1) 海津市

- ・日時
8/28、9/25、10/23、11/27、12/25、1/22
- ・場所：海津市役所
- ・参加者：藤田氏、森氏

2) 飛騨市

- ・日時
8/2、10/12、12/21、2/21
- ・場所：ハートピア古川
- ・参加者：伊藤氏

3) 岐南町

- ・日時
8月、9月、10月、11月12月
- ・場所：ハートピア古川
- ・参加者：藤井氏、廣田氏

■認知症作業療法推進委員会

- ・日時：平成30年10月27、28日
- ・場所：TKP秋葉原カンファレンスセンター
- ・参加者：長谷川氏、君垣氏

■ぎふささえあいフェスタ2018

- ・日時：平成30年10月27日
- ・場所：みんなの森ぎふメディアコスモス
- ・参加者：OT11名
- ・内容：歳をとっても「気持ちよく出す＝排泄」をささえるコンチネンスケア
- ・講師：佐藤氏

■岐阜県介護予防推進指導者研修会（岐阜県補助金事業）

- ・日時：平成31年3月24日
- ・場所：じゅうろくプラザ
- ・内容
①介護予防と日常生活支援事業について
②自立支援の考え方
③実践！模擬地域ケア会議
④フレイル予防の考え方
- ・講師：佐藤氏、藤井氏

■岐阜県介護予防従事者研修会

- ・日時：平成31年1月31日
- ・講師：藤井氏

事業部（山田）

■第23回大垣市民の健康広場

- ・日時：平成30年10月21日
- ・参加者：延べ160名

■第39回ぎふ市民の健康まつり

- ・日時：平成30年1月4日
- ・参加者：延べ300名

※来年度は11/4（月）祝日開催（40回開催で記念行事開催予定）

《検討事項》のぼり旗について

岐阜 OT 士会の名前が小さくて分かりにくいのでは？→色やデザインについてメールで調査して旗を作成する

広報部（田中）

■次号（ごったに 93 号）

- ・ 発送日：2019/5/29
- ・ 内容：巻頭言、活動報告
 広報部取材ページ
- ・ 掲載締め切り：2019/4/26
- ・ その他：県学会、定期総会関連の書類、冊子等を同封予定

■来年度の発行

1) 発行月変更

4、7、10、1月→5、8、11、2月

2) 活動報告ページ掲載方法変更

「研修会」「啓発活動」に加えて「会議」「地域ケア会議」「部局活動」なども掲載したい。

3) 次号の特集記事未定について

- ・ 他団体と学術研修について
- ・ 県学会について
- ・ 臨床実習指導について
- ・ 生涯教育の受付変更について

4) 来年度の予算

広報誌は1人1部ではなく施設1部ほど
うか？Webにしてはどうか？

→Web は見る人が限られる。印刷し、手元があればみるのではないか。

Web については協会 WEB 広報誌の閲覧数を確認して見て検討。

広報部一般（吉田）

■チラシ関係

H28 に岐阜 OT 士会のチラシ作成。
500 部印刷し、残り 100 部程度。
チラシが必要であれば吉田まで。

■来年度予算案

今年度に引き続き 3 万円

学術部（東灘）

■活動内容

1) 身体障害領域

- ・ 日時：平成 30 年 7 月 29 日
- ・ 場所：西美濃厚生病院
- ・ 内容：肩関節の機能解剖と運動学
- ・ 講師：廣瀬氏
- ・ 参加者：23 名（全士会員）

2) 精神障害領域

実施なし

3) 老年障害領域

- ・ 日時：平成 31 年 1 月 13 日
- ・ 場所：平成医療短期大学
- ・ 内容：一般介護事業と生活支援体制整備事業の実践報告
- ・ 講師：山崎氏
- ・ 参加者：14 名

4) 発達障害領域

- ・ 日時：平成 31 年 1 月 20 日
- ・ 場所：多治見市文化会館
- ・ 内容：学童保育×作業療法
- ・ 講師：6 名
- ・ 参加者：34 名

※職域拡大のためにも、助成金が出ているうちに、学童保育連絡協議会との連携を進めていくため、来年度以降における企画運営も検討。

- ・来年度学術研修部員
身障・発達は変更なく、精神科領域は堀氏（西濃病院）にお願いする。

機関誌編集部（石川）

■活動報告

- ・論文8演題（今年度中に発行予定）
- ・総ページ数40程度

■予算

- ・450部（10万円）
- ・来年度予算
会員数の増加や、送料を考慮し15万円

第23回岐阜OT学会（野尻）

■概要

- ・日時：平成31年6月16日
- ・場所：高山市民文化会館
- ・テーマ：「作業療法、さまざまな困難に立ち向かえ！」

■教育講座

- ・講師：村山幸照氏
- ・講座名：「相沢病院が実践したリハビリテーションにおける困難への挑戦」

■市民公開講座

- ・講師：遠藤ゆうな氏
- ・講座名：「児童精神科の実際（仮）」

■演題・抄録募集状況

平成30年9月～12月の期間で19件の演題と抄録登録があった。追加募集は行わず、今後、査読をお願いしていく。

■協賛・後援

- ・協賛：病院、養成校、医療機器メーカーなど14か所にアポイントをとっている。展示ブースも予定している。

- ・後援：岐阜県、岐阜県教育委員会
高山市、飛騨市、岐阜県医師会、
岐阜県PT士会

■実行委員会

- ・第1回開催：平成30年8月22日
- ・第2回開催：平成31年2月

■その他

- ・ポスター（チラシ）作成中であり、2月に会員の所属施設に発送予定。
- ・次期学会は中濃開催

災害（廣渡）

■活動報告

<1回目>

- ・日時：平成30年11月11日
- ・参加者：35名（内スタッフ6名）
- ・講師：廣渡氏、森氏、浅野氏
- ・内容
①災害の現状、
②マニュアル改訂（2018.10.22版）の周知と説明

<2回目>

- ・日時：平成30年11月15日
岐阜県3士会合同災害対策本部副部長に上野氏が就任

<3回目>

- ・日時：平成31年1月9日
- ・内容
①災害研修事業の支出
研修会は災害セラピスト認定研修会にスイッチしていく方向
②JIMTEF研修会の短期間受講枠の拡大
各士会、県リハ協議会検討事項
③各士会災害担当への情報集約
各士会事務局より、情報を受けるシステムの構築。各士会長へは周知依頼済

④医師の帯同

⑤災害拠点病院への災害派遣依頼

災害拠点病院（現 12 件）に対し、病院と協定の交渉開始準備を行う。公文書は県リハ協議会と岐阜 JRAT の連名を検討

⑥災害セラピスト

災害セラピスト登録制度実施了承→災害研修事業として、岐阜県災害セラピスト認定研修を行う予定。※災害拠点病院の現コーディネーターを中心に養成していきたい

⑦県内発災における準備

岐阜県との交渉、発災時に携帯電話・PC・ネット環境の支出ができる準備

⑧本部設置施設の確保

保健所近くのリハ職所属施設を模索していく

⑩EMIS（広域災害救急医療情報システム）

医療機関と行政、関係機関との情報共有ツールを意味する。病院被害情報、患者受け入れ情報、避難情報、DMAT の活動情報、病院の受け入れ能力を把握する。

岐阜大学、岐阜県総合医療センターに配備。

⑪岐阜 JRAT 事務局のポスト再編

岐阜 JRAT 事務局員の代表選出を青木医師に依頼済

⑫各士会から西日本派遣への支援金充当日当の支払いについて→熊本では支払い実績があり、西日本豪雨では実績なし→今後の派遣者の意思決定に影響あり。

卒前委員（廣渡、加藤、廣瀬_武）

■2020 年の実習形態の変更について

1) 県内 OT 養成校会議

・日時：平成 30 年 12 月 15 日
平成 31 年 1 月 15 日

・養成校ごとの変更対応方法

平成医療：実習指導者会議対応

サンビレッジ：実習地訪問対応

岐保短：実習地訪問対応

2) 実習指導者

・養成校における平成 30 年度評価実習全施設に対して士会長より「岐阜県下作業療法士養成校における臨床実習指導者方針の見直し」の公文書（39 施設）を送付

・ケースレポートの廃止、実習時間 1 単位 40 時間（自宅学習 45 時間以内）、CCS 形式に変更（3 養成校）

・旧デイリーノート、旧ケースノートについては高簡素化若しくは独自の様式を使用

・県内 OT 所属の全施設に実習形態の変更を周知→公文書発送、各養成校による実習指導者会議や訪問で説明

3) 臨床実習の在り方

・研修修了者を増やしてほしい

・臨床実習指導者研修では養成校の要望も加味してほしい

・指導者研修会は地方局単位で実施

地方局（廣瀬_武）

■飛騨市の医療・介護専門職 U・I ターン就職紹介制度

転入後 3 か月以内に飛騨市内の医療・福祉機関等に常勤正規職員として就労した者。

■実習指導者講習会の参加見込み数

西濃 60 名、東濃 46 名、中濃 28 名

飛騨 13 名

地方局飛騨（野尻）

■活動報告

症例報告会は発表者の都合つかず未開催

■今後の予定

症例報告 2 件

地方局岐阜（藤井）

5ブロックに分け、動き始めた。連絡網の形成も概ね完成。3ブロックでは活動している。

生涯教育部（林_節）

■報告事項

1) 生涯教育制度推進担当者会議に参加

・日時：平成 30 年 11 月 17、18 日

・2019 年度より受講登録方法変更

受付には受講会員カード（バーコード付）を使用。当日、受講会員カード（バーコード付）を忘れた場合従来通りの方法で。

・生涯教育ポイント廃止。今後は全て士会の登録によりポイントが自動で付くシステムに変更。

・受講登録用の機材管理責任者設置が必要

・SIG 申請されている研修会を調査

①健康科学（ヘルスサイエンス）研究会

②在宅ケアを支える診療所・市民のネットワーク IN 岐阜

・調査内容

①存続

②認定登録充足有無

③HP サイトの有無

④事務局（所在地、電話、FAX、アドレス）

⑤代表者指名

⑥直近活動実績（日時、内容、確認方法）

⑦学術活動、開催頻度

・岐阜県の協会認定者数の現状

①認定作業療法士数

9 名/726 名 1.2%

②基礎コース終了者総数

21 名/726 名、2.9%

現職者研修（首藤）

■活動報告

1) 第 2 回現職者共通研修

・日時：平成 30 年 12 月 16 日

・場所：近石病院

2) 内容と参加者数

・保健・医療・福祉と地域支援（34 名）

・事例検討（28 名）

・事例報告（9 名）

3) 参加者

①34 名②28 名③9 名

■今後の活動予定

1) 第 2 回現職者選択研修

・日時：平成 31 年 3 月 10 日

・場所：近石病院

・内容：身体障害領域の作業療法

■平成 31 年度活動予定

1) 第 1 回現職者共通研修

・日時：平成 31 年 6 月頃

・場所：近石病院

・内容

①日本と世界の作業療法の動向

②実践のための作業療法研究

③作業療法における協業・後輩育成

2) 第 1 回現職者選択研修

・日時：平成 31 年 8 月頃

・場所：近石病院

・内容：生活行為向上マネジメント基礎研修

3) 第2回現職者選択研修

- ・日時：平成31年9月頃
- ・場所：近石病院
- ・内容：老年期領域の作業療法

4) 第2回現職者共通研修

- ・日時：平成31年12月頃
- ・場所：近石病院
- ・内容

①事例報告と事例研究

②事例検討・事例報告

■平成31年度必要協会ポイントシール 500ポイント

■平成31年度の部員

近石病院7名

土岐市総合病院4名

河村病院3名

財務部（木下）

■次回の理事会で予算編成作業を行う

1) 各部へ依頼

- ・3月初旬までに各部の来年度予算を報告
- ・3月中に会計帳簿入力と活動費残金返金

会員情報・IT部・事務局（山河）

■IT部

1) HPへのアクセス件数

11月に100件/日を超えた。現職者選択研修参加申し込みに関係するアクセスが多かったためであろう。

2) メールアドレス登録数

507名（未登録54名）

3) 会員へ案内を送付する際のお願い

会員への案内（メール、HP、印刷物）部員ではなく、部長から依頼してほしい。誤字・脱字・表現の確認など、県士会長を含め、複数で確認してから掲載や印刷を行うことにしたい。

■会員情報部

1) 会員数：568名

2) 施設数：148施設

3) 自宅会員65名

■総務部

1) リーダー養成研修会報告（別紙）

2) 臨床指導者研修（中級・上級）への士会推薦参加報告

・士会推薦参加者は以下の5名

林[▲]氏、花井氏、尾石氏、宮園氏、山河氏

・上記の参加者以外に、岐阜県士会所属の会員が少なくとも5名は参加していた。

・来年度以降は、県士会単位で行われる見込みであるが、当初の「参加者＝講師」ではなく、養成校の先生方を中心に、講師を依頼することになるかもしれないとのこと。

■新人オリエンテーション

来年度は総会・学会前に実施

1) 日時：平成31年5月26日

2) 場所：大垣市情報工房

3) 内容

- ・県士会入会手続き
- ・会長挨拶
- ・事務手続き
- ・生涯教育システムの説明⑤歓迎会

■災害発生を想定した訓練の実施

今年度初めて参加する

1) 実施予定士会（32士会＋協会）

2) 訓練日時：2月8日AM11時頃

3) 訓練目的

利用中の配信システムが会員安否確認に利用できるかどうかを確認

4) 内容

災害直後に県士会がメールアドレスを登録している会員にIT事業部から安否確認メールを一斉送信

■次回理事会

1) 日時：平成31年3月23日 13:30～

2) 場所：平成医療短期大学